

根来山げんきの森だより129号

根来山げんきの森倶楽部
<http://genkinomori.jp/>

げんきの森1・2月のお知らせ

○2/21(土)七草粥とお餅つき

冬の里山を舞台に旧正月の時期に合わせて「七草がゆとお餅つきを楽しむ会」を開きます。皆でヨイショとお餅つき、つきあがったお餅を丸めましょう。お昼は、七草粥。お餅はお土産に。

日時：2月21日(土)10：00～13：00 (受付9：30～)

参加費：大人500円、小中学生300円

定員：60名

申し込み：2月20日までに事前申込みが必要です。

電話、FAX、メールで裏面枠内下の管理棟あるいは事務局までお名前、年齢、連絡先をお知らせ下さい。

定員になり次第締め切らせていただきます。



○水仙が花盛りです

駐車場下の斜面に水仙が今満開です。残念ながら、名物にするにはまだまだですが、冬の花が少ない時期楽しみになればと球根を植えています。

○2月7日(土)、8日(日)臨時休園です

臨時休園いたします。よろしくお願いいたします。

根来山の草木 イノデ (オシダ科)

イノデはおそらくげんきの森で最も目立つシダのひとつでしょう。

株元から長さ50cm以上、時には1mを超えるほどの大きな葉をすり鉢状に広げ、その姿は森の中でも異彩を放っています。恐竜が動き回っていた時代から生き残ってきた植物なので、その頃にはこれを食べる恐竜もいたかもしれません。

シダにはワラビやゼンマイなど冬に枯れてしまうシダと冬でも緑の葉を輝かせる常緑のシダがありますが、イノデは常緑シダの代表。



日中でも陽の射すことの少ない常緑樹の下で大きく葉を広げて少ない光を上手に利用しながら暮らしています。

常緑ですが、雪の降る東北あたりにも見られるようで、けっこう寒さにも強いシダです。

春、株の中央からコイルのように巻かれた塊が伸び始す。この新芽は茶色の剛毛に覆われており、その姿がイノシの手(足?)のように見えることから猪手(イノデ)と名付けられました。きつと、猪足(イノアシ)では語呂が悪かったのでしょうね。この季節のイノデを見ると猪をイメージするのが難しいので、春4月頃のイノデをごらんください。

湿った場所を好むので、体験棟の後ろの谷にある、青木新道を降りるとあちこちに見られます。



根来山げんきの森

1月～2月の催し

昆虫調査隊員募集中:基本的に子どもを中心

に、その保護者と活動しています。活動日は毎月第2日曜日。昆虫の好きな方は参加してみてください。

倶楽部員募集中: 私たちと一緒に、森林公園の整備やいろいろな活動をする仲間を求めています。

写真(A4)募集中: 根来山げんきの森で撮った写真を募集しています。管理棟入り口に展示します。

1/31(土) 自然観察会

いつもなら2月の第1土曜ですが、今回は1月31日に行います。

すっかり枯れてしまったような森ですが、樹木は春に向けての準備をしています。静かに息づいている森を見て歩きましょう。

日時：1月31日(土)13:00～

参加費：200円 (小学生以上)

申し込み：当日でも結構です。管理棟へお申し込み下さい。

ふれあいの森プレーパーク

1月、2月はお休みです。次回は3月1日です。

12月作業日誌より (12/21里山整備)

近大学生5人を含め、8名での伐採作業。

最初は2チームに分かれ、1チームはチェーンソーの使い方の研修を兼ねて昨年伐採したヤマモモの切株の整理を行いました。チェーンソーへの力の入れ方は脇を締めて腰をひねるように回す必要があるのですが、高速で回転するチェーンソーを怖がって体から離そうとするのでどうしてもチェーンソーに力が加わらず苦勞していましたが、だんだんと慣れてきたようです。

もう1班は、ノコギリを使ってクロガネモチの伐採。先輩倶楽部員の指導で上手に伐採していました。

その後、チェーンソーでかなり太いクスノキの伐採に取り組み、ロープを使ってうまく山側に倒すことができました。

午後は、二株に分かれ、いくつもの太い枝を出した巨大なコナラの処理に取り組みました。

私が木に登り枝を落とすと大学生たちはそれを引き

根来山げんきの森倶楽部の活動と催し

1月 8日(木)～11日(日) 9:00～炭焼き

14日(水)10:00～里地調査(植物)

17日(土) 9:30～近大貸山

18日(日) 9:30～定例活動

24日(土) 9:30～竹細工同好会

29日(木) 9:00～恵み体験(上名手小)

31日(土)13:00～自然観察会

16:00～ 運営会

2月 7日(土)～8日(日) 臨時休園

8日(日)13:00～昆虫調査隊

20日(金) 9:00～七草餅つき準備

21日(土) 9:00～七草餅つき

22日(日)10:00～JA紀の里めっけもん広場にて

PR活動

28日(土) 9:30～竹細工同好会

13:00～自然観察会

16:00～運営会

それぞれの活動のお問い合わせは事務局または管理棟(Tel&FAX0736-61-7233)まで。火曜定休日
事務局E-mail: forest-o@ares.eonet.ne.jp

ずっと行ってチェーンソーで炭材サイズに伐採し、下のバリアフリートレイルまで下ろします。最後の太い幹も無事切り倒すことができ、彼らは太い部分も素晴らしいパワーで道まで下ろしてくれました。

(巣箱設置) クラブ員4名と近大生2名で巣箱かけをしました。本日設置したのは21個です。

先月の巣箱の回収であらためて確認できた「巣箱の安定性」と天敵に対する配慮を考えながらつけて回りました。今回は特にヘビ(とりわけアオダイショウ)を意識し、ヘビがのぼってこないように、小枝をていねいに切り落としました。

設置場所は例年巣立ち率のよい車道沿いを中心にとりつけますが、同時に、今までつけたことのない場所にもつけることにしました。大谷川沿いと、ワサビ谷にそれぞれ3個ずつつけました。設置の途中で、エナガとシジュウカラの混群に出会いました。

さあ、シジュウカラやヤマガラは今日つけた巣箱を選んでくれるでしょうか。楽しみです。